

F-10 歌舞伎の世界 9/30、10/7、10/21、10/28、11/11、11/18、11/25、12/2、12/9、12/16 (月・10回) 13:15~14:40 **受講料** 17,500円

日本演劇協会会員 荒牧 大四郎

歌舞伎はむずかしい言葉で演じられるため、敷居が高いと感じていらっしゃる方も多いと思いますが、その歴史や決まり事などを知ると、魅力的な世界が広がっていることがわかってきます。

江戸時代初期に生まれた歌舞伎は、能や狂言が武家社会の庇護によっていたのとは違って、庶民の娯楽として生まれ、発展してきました。400年以上の歌舞伎の歴史の中で多くの名優たちが生まれ、それぞれが当たり役と言える家の芸を生み出して継承してきます。

プロフィールはP.31をご覧ください。

この講座では、歌舞伎作品の歴史的な変遷と同時に、伴奏音楽である義太夫・長唄・清元と歌舞伎の関わりや発展も学んでいきます。また、1ヶ月の興行が企画され、宣伝され、稽古から初日を迎えるまでのいろいろな決まり事も学んでいきます。歌舞伎俳優の家系や姻戚関係を詳しく知っていくのも、舞台をみる上で興味あるものとなるはずで、どうぞ歌舞伎の世界に1歩足を踏み入れてみてください。

F-11 バロック美術概説Ⅱ 10/5、10/19、11/2、12/7 (土・4回) 10:45~12:10 **受講料** 7,000円

東京藝術大学美術学部教育研究助手 荒木 智子

17世紀初頭に、イタリアを起点としてヨーロッパの多くの国々へ広まっていった芸術様式があります。後代の美術評論家によって、やや批判的な意味で「バロック」と名付けられたこの芸術様式は、劇的な明暗表現、ダイナミックな動き、斜線や曲線の多用、そして人物像の極端な情動表現を特徴とし、前時代のルネサンスの重んじた造形原理とは全く異なるものでした。

プロフィールはP.31をご覧ください。

今期の講座では、タイトルを「バロック美術概説Ⅱ」とし、この時代に活躍した画家や彫刻家たちとその作品について学びます。同時代に活躍した芸術家たちは、「バロック」の芸術家としてひとくりにされがちではありますが、個別に作品を観察すると各々が豊かな造形言語を獲得し、非常に個性的な世界観を創り上げていることがわかります。本講座では、芸術家の経歴を概観しながら年代順に代表作を確認し、彼らの造形の特徴を観察します。

F-12 矢代幸雄『藝術のパトロン』から読みとく日本の美術コレクター 9/30、10/7、10/21、10/28、11/11 (月・5回) 15:00~16:25 **受講料** 8,750円

聖徳大学講師 江口 みなみ

美術史研究者の矢代幸雄(やしろう・ゆきお)は、戦前から国内外のアートシーンで活躍しました。美術館関係者や学者だけでなく、芸術家や画廊、そして大物美術コレクターと親交を結び、日本の美術界の発展や国際的な美術交流を陰で支えた人物と言えるでしょう。松方幸次郎や原三溪とのエピソードをまとめた書籍『藝術のパトロン』は、戦後1958年に刊行されたものですが、わたしたちが現在よく美術館で目にする名品が経てきたドラマを生きて伝えていきます。

プロフィールはP.31をご覧ください。

本講座は、2019年に刊行された文庫版を教科書として講読し、適宜解説を付けるかたちで進めます。今期は、「大原二代」の章(179~234ページ)の講読を予定しています。昭和5年、倉敷に大原美術館を創設した大原孫三郎と、美術館の発展に尽力した総一郎。ふたりの活躍を矢代の視点から読み解きます。前期受講していない方でも、問題なくご参加いただけます。

◆教科書『藝術のパトロン』矢代 幸雄 著(中公文庫)

F-13 はじめての絵画 日本画クラス、水彩画Ⅰクラス、水彩画Ⅱクラス 10/3、10/10、10/17、10/24、10/31、11/7、11/14、11/21、11/28、12/5 (木・10回) 日本画クラス 13:15~14:40 水彩画Ⅰクラス 10:30~11:55 水彩画Ⅱクラス 15:00~16:25 **受講料** 18,500円(内・教材費 1,000円)

日本画家 藤田 飛鳥

絵でも描いてみようと思ったが何をしたいかわからない、上手に描きたいがどうしていいかわからない、何が良くて何が良くないかわからない、などの「わからない」を、こんな絵が描いてみたい、今回は上手いかわからないけれど原因は何だろう、誰かの良い悪いではなく、自分はこう思う、に変えるために、一緒に考えながら絵を描く時間を共有したいと思います。

教わるだけでは絵は上手にならないし、楽しくもありません。何を描いていいかわからなければ、何を描いたら絵になるか考

プロフィールはP.33をご覧ください。

えましょう。私たちの身のまわりは美にあふれています。ただ見るだけでなく、よく観察しましょう。よく見ること、よく考えること、たくさん知ることの先に絵を描くことがあります。そして、現状をよりよいものにしよとする精神的な活力、それとともにある季節のコミュニケーションは、芸術の本質です。※モチーフは、季節や受講者のレベルに合わせて決めていきます。ご希望があれば、何でもご相談ください。

F-14 江戸の文化と折形 午前クラス、午後クラス 10/9、11/13、12/11 (水・3回) 午前クラス 10:00~12:00 午後クラス 13:00~15:00 **受講料** 7,050円 ※別途教材費 1,800円

東横学園女子短期大学名誉教授 有馬 霞水

江戸女性のマナー本である女訓書を版本で読みながら、江戸の暮らしと江戸女性のたしなみ(今期のテーマは「化粧」)を紹介し、当時の上質の教養である美しく精練された江戸折形をテーマや季節に合わせて実習します。

1. 神無月(10月)の江戸の暮らしを紹介し、女訓書は「紅粉はむらなくおとなしく」を読みます。折形実習: 紅粉にちなみ白粉つつみ、季節の花小菊つつみなど。

プロフィールはP.31をご覧ください。

2. 霜月(11月)の江戸の暮らしを紹介し、女訓書は「紅を口に染むるは、上下とも濃きは賤し」を読みます。折形実習: 紅にちなみ口紅頬紅つつみ、七五三にちなみ帯かんざしつつみなど。
3. 師走(12月)の江戸の暮らしを紹介し、女訓書は「目の上に紅をさす伝」を読みます。折形実習: 新年に向けて新春飾り、お年玉つつみなど。

◆副読本『縁紅紙で折る江戸折形』

F-15 仏像彫刻初級 (円空・木喰仏にチャレンジ) 9/30、10/21、10/28、11/11、11/25、12/9 (月・6回) 14:00~16:30 **受講料** 17,400円 ※別途教材費 約1,000円~

仏師 小倉 正道

円空仏は、素朴で慈愛と迫力に満ちています。人々の切実な祈りや願いに寄り添った仏様をその生涯に12万體も造ったと言われています。造仏には儀軌というルーールにとらわれた難しさがありますが、円空仏は余分な物は一切彫らず、仏の本質を木の中に見て、木の生命を仏像という形に表現した自由な造形です。

木喰仏にもチャレンジします。仏様を彫ると難しく思わず、初めは円空仏の模刻から彫刻

プロフィールはP.31をご覧ください。

刀の扱い方や木の性質などを学習していきましょう。講座の流れ
1. 地藏菩薩立像模刻(約5~10時間)
2. 菩薩立像模刻(約5~10時間)
3. 自由選択
※新規の方は、彫刻刀3本セット代(約6,500円~)が必要になります。※ノコ、ノミ、ナタ、ゴム槌等を使います。



F-16 仏像彫刻(初級) 9/27、10/4、10/18、11/1、11/22、12/6 (金・6回) 14:00~16:30 **受講料** 17,400円 ※別途教材費 約2,000円~

仏師 小倉 正道

仏像を彫ると、とても難しく、自分には無理と諦めてしまう方が多いようです。しかし、この講座では気軽に取り組めるように計画しています。

レリーフから始めて、彫刻刀の持ち方や基本的な彫り方を学びます。限られた時間内での制作になりますが、自分のペースで進めていただいています。

次第に形になっていく感動を味わってみませんか。

プロフィールはP.31をご覧ください。

- [初級1] 如来レリーフ(制作約12時間)
[初級2] 観音菩薩レリーフ(制作約12時間)
[初級3] 地藏菩薩立像(6寸、制作約20時間)
[初級4] 白衣観音菩薩立像(7寸、制作約20時間)
※制作時間は目安です。講座内で仕上がらない場合は、ご自宅でお作りいただくこととなります。
※新規の方は、彫刻刀代(約10,000円~)が必要になります。

F-17 カルトナージュで作る イタリー製材料のステーショナリー 9/30、10/7、11/25、12/9 (月・4回) 10:00~12:00 **受講料** 14,400円(内・教材費 5,000円)

カルトナージュデザイナー 川村 千春

デスクや飾り棚に置いて楽しめる実用的な「折りたたみ式卓上メガネケース」と「ブックスタイルの写真立て」を作ります。どちらもそのままギフトにもなるので、少し早いですが、年末のプレゼントとしてご準備いただけます。

メガネケースは一度に3本収納可能です。写真立てはハガキサイズの大きさまで入る楕円のくり抜きスタイルです。

プロフィールはP.31をご覧ください。



F-18 やさしい和洋の袋もの ~手づくりを楽しむ~ 10/2、11/6、12/4 (水・3回) 10:00~12:00 **受講料** 7,050円 ※別途教材費 6,600円~

大澤和子袋もの研究所主宰 大澤 実千世

日本の袋もの携わる者として、製作技術を多くの作品を通して次世代へと伝えたいと願っています。毎回、違う作品と技術を指導いたしますので、上達に作る楽しい講座です。

キットされた教材なので、すぐに制作から入ります。今期は、2種類の中着袋を作ります。通し襷巾着袋は、ご持参いただいた表地で作ります。ループにショルダー紐をつけることもできますので、洋装・和装に使えます。ミニ巾着袋は、大島紬と竹ボタンで作ります。どちらも歴史ある袋ものです。

プロフィールはP.31をご覧ください。

当講座は、初心者を対象に進めまですので、縫うことが苦手な方でも完成します。教材のすべてに型紙が付きます。参考テキストとして5冊の著書もありますので、復習、応用ができます。作る楽しさ、使う喜びを体験なさってください。



F-19 ビーズアート 10/2、10/16、10/30、11/13、11/27 (水・5回) 10:00~12:00 **受講料** 22,250円(内・教材費 10,500円)

ビーズアートインストラクター 工藤 裕子

ビーズアートとは、テグスを使って、1つのオリジナル作品を仕上げるものです。ジュエリー感覚のアクセサリーなど、立体的な作品を楽しむながら作ることができるカリキュラムです。

初めての方でも、経験者の方でも、レベルに合わせたプログラムで個別に指導いたしますので、安心して受講いただけます。

- <初心者向けプログラム>
1. ロンデルを使用したリング(初心者も簡単に作れます)
2. ナイロンコードワイヤーを使用したネックレス

プロフィールはP.32をご覧ください。

3. パールのネックレス
 4. ビーズボールのネックレス
 5. 三日月型のペンダントトップ
- <経験者向けプログラム>
1. ビーズボールを応用したリング
2. パールを利用したネックレス
3. 普段使いのできるプレスレット
4. クリスタルビーズを使用した、しずく型のペンダントトップ
5. パールで作るブローチ(シャワー台を使用)

F-20 ビーズステッチ 10/2、10/16、10/30、11/13、11/27 (水・5回) 10:00~12:00 **受講料** 22,250円(内・教材費 10,500円)

ビーズステッチインストラクター 工藤 裕子

ビーズステッチとは、針と糸でビーズを編んでいく手法のことです。海外ではオフルームと呼ばれ、古くから親しまれてきた人気のビーズクラフトで、プレゼントにも最適です。作り方は比較的簡単で、同じことの繰り返しはほとんどです。

初めての方でも、経験者の方でも、レベルに合わせたプログラムで個別に指導いたしますので、安心して受講いただけます。

- <初心者向けプログラム>
1. ブリックステッチで作るバッグチャーム(ダックスフンドのモチーフ)
2. スパイラルステッチで作るプレスレット

プロフィールはP.32をご覧ください。

3. デージーチェーンで作るお花のネックレス
 4. ペヨーテステッチで作るストラップ
 5. ペヨーテステッチで作るペンダントトップ
- <経験者向けプログラム>
1. ブリックステッチで作るバッグチャーム(ダックスフンドのモチーフ)
2. ネットンステッチで作るネックレス
3. ツインビーズを使用した、マーガレットのモチーフのネックレス
4. V字型のネックレス
5. ペヨーテステッチで作るボールペン

F-21 基礎からの中村翔 フラワーアレンジメント 10/2、10/16、10/30、11/6、11/20、12/4 (水・6回) 10:45~12:10 **受講料** 10,500円 ※別途教材費 1回2,000円~(持ち込み可)

FIFr花の学院ハーモニックフラワーズ学院長 中村 翔

人気のフラワーデザインを基礎からしっかり学びます。ラッピングやカラーコーディネートもあわせて学びましょう。もちろん将来、師範・講師の資格取得も可能です。基本形、バスケットアレンジとリボンワーク、コサージュ、ウェディングブーケなどのブライダル装花、そしてブリザーブドフラ

プロフィールはP.33をご覧ください。

ワーアレンジ、季節の花材を使った応用型やシーズンごとのイベント装花を学びます。プレゼントの花など、家庭にある花をいかしていきましょう。※花材は持ち込みいただけます。※2回目以上の方は、一部別カリキュラムを行います。

F-22 フラワーアレンジメント・ベーシック&いけばな 10/12、11/2、11/16、12/7 (土・4回) 10:45~12:10 **受講料** 7,000円 ※別途教材費 1回2,000円~(持ち込み可)

FIFr花の学院ハーモニックフラワーズ学院長 中村 翔

お花を学びはじめる方、どの講座が適しているか迷っている方に最適なクラスです。基本形・ブリザーブド・ウェディングブーケ・いけばな等、花を総合的に学びます。年間を通して移り変わる旬の花々の扱いかた、花をいける際

プロフィールはP.33をご覧ください。

のスキルやテクニック、花を選ぶコツなどを練習しましょう。ワイヤーリングやラッピングなどのベーシックな技術も練習します。選択科目として、いけばなの技法も学べます。※花材は持ち込みいただけます。

F-23 押し花初級コース ~花たちのアートハーモニー~ 9/27、10/25、11/22、12/13 (金・4回) 10:00~12:00 **受講料** 9,400円 ※別途教材費 18,768円

ふしぎな花倶楽部本部講師 アトリエ教主 渡邊 敏子
ふしぎな花倶楽部本部講師 渡邊 朋子

やすらぎを与えてくれる草花たち、旅先で出会った花、庭に咲く花、記念日の花等、自然の色をそのまま残せたらステキですね。

草花の採集、乾燥方法、保管の仕方を学び、いつまでも自然の色を楽しむ花絵額や、はがき等の小物作品も思いのままに作ります。世界に1つしかない自分だけのオリジナル作品です。

プロフィールはP.33をご覧ください。

- 1回目 押し花のはがき作り
- 2回目 花の押し方、再乾燥の仕方、保管の仕方
- 3回目 花のはがきスタンド花絵額作り
- 4回目 いつまでも色の変わらない21額作り



F-24 レカンフラワー初級コース ~花の色と形がそのままアートに~ 10/4、11/1、12/6 (金・3回) 10:00~12:00 **受講料** 7,050円 ※別途教材費 10,530円

レカンフラワー本部講師 アトリエ教主 渡邊 敏子
レカンフラワー講師 渡邊 朋子

レカンフラワーは、花や植物を立体的のまま乾燥させ、変色防止加工を施した作品に仕上げる新しい技法です。花の乾燥、保管、変色防止方法などの基本技術と、楽しさを学ぶ内容となっています。レカンとは、フランス語で宝石の意味です。自分だけのオリジナル作品を作ります。立体感のあるすてきな額に感激されることと思います。

プロフィールはP.33をご覧ください。

- 1回目 花の乾燥の仕方、再乾燥の仕方、保管の仕方
- 2回目 BOXバック花模様箱の中にアレンジ密封
- 3回目 色の変わない額

